

通常の操作方法

警報機を停止させる（警戒OFF）

ステップ1

リモコンのリセットボタンを1回押して警報機を停止させます。



警戒中に
どの警戒ランクに
達したかを
レポートします。

①警戒ランクSに達していた時 LED-4ヶが 2秒に1回点滅 (15秒間) ビッビッビッ！ (3回吹鳴)	②警戒ランクAに達していた時 LED-3ヶが 2秒に1回点滅 (15秒間) ビッビッ！ (2回吹鳴)
③警戒ランクBに達していた時 LED-2ヶが 2秒に1回点滅 (15秒間) ビッ！ (1回吹鳴)	④警戒ランクBにも達していない時 LED-1ヶが 0.5秒1回点灯 ビッ！ (1回吹鳴)

警報履歴確認機能(25ページ参照)

メモ

- エンジン始動中に警戒OFFした場合、①～④のLEDユニットの点滅は15秒→5秒間となります。
- 健忘音消去機能:ON(本体ティップスイッチCH3:ON)にすれば、サイレン(または車載ホーン)による確認音を消去することが出来ます。
- キーレスアダプター(別売)を接続した場合、警報機の停止と連動して車両のドアのアンロックを行うことが出来ます。
- 「ミツバG-System」対応のエンジンスターターと接続した場合、エンジンスターターのリモコンで警報機を操作することが出来ます。操作方法については、別途、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。

こんな時は？

リモコンの電波の飛びが悪いと感じた時は、下記事項を確認して下さい。

●車から離れすぎていませんか？	リモコンの電波到達距離は、おおよそ5～7mですが、使用環境により変わることがあります。
●リモコン全体を手で包み込んで操作していませんか？	リモコン内部には送信アンテナが内蔵されています。 リモコン全体を手で覆うと送信電波が遮られることがあります。
●操作ボタンを押したときにLEDが点灯しますか？	リモコンの電池が切れると、操作ボタンを押してもLEDが点灯しません。
●周囲に無線局、変電所等、リモコンの電波と干渉するようなものはありませんか？	周囲に電波を発するものがあると、干渉して送信電波が遮られることがあります。
●警報機本体のアンテナ線(メインハーネス内)がまっすぐに固定されていますか？ また、アンテナ線が金属に接触していませんか？	本体のアンテナが正しく固定されていないと、リモコンからの送信電波をうまく受信することが出来ません。